| 学校番号 | 1101 |
|---|---|

# 令和２年度　商業科

| 教科 | 商業 | 科目 | 簿記 | 単位数 | ４単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「新簿記」　（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 「スピードマスター精選簿記演習」（実教出版）<br>全経簿記能力検定試験練習問題集３級（東京法令出版）<br>全経簿記検定試験対策問題集３級（実教出版） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「簿記」とは企業の経営活動を記録・整理する技術のことです。「簿記」を学ぶことにより、企業の財政状態、経営成績を明らかにすることができます。
・企業における取引の記録・計算･整理に関する知識と技術を習得し、簿記の基本的な仕組みについて理解するとともに、ビジネスの諸活動を計算的に把握する能力と態度を身につけます。
・「簿記」を学ぶには、教科書に書かれている文章を単に読むだけでなく、ある状況をイメージしながら例題や練習問題を自分で実際に練習することが大切です。3 年次にもつながる科目なので、基礎･基本をしっかり学習しましょう。

## 2　学習の到達目標

簿記に関する知識と技術を習得させ、その基本的な仕組みについて理解させるとともに、適正な会計処理を行う能力と態度を育てる。

## 3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 簿記に関心を持ち、適正な会計処理を行うことを目指して主体的に取り組もうとするとともに、会計処理を行う実践的な態度を身につけている。 | 適正な会計処理を行うことを目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術をもとに、ビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。 | 簿記に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、適正な会計処理を行うことを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。 | 簿記に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、簿記の基本的なしくみについて理解している。 |
| 評価方法 | ・ワークシート | ・定期考査<br>・ワークシート | ・定期考査<br>・ワークシート<br>・確認テスト | ・定期考査 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 前期 | 簿記の基礎 | ・簿記の基礎<br>・取引と勘定<br>・仕訳と転記<br>・仕訳帳と総勘定元帳<br>・試算表<br>・精算表 | ○ | ○ | ○<br>○ | ○<br>○ | a：企業の簿記の意義と役割を知り、簿記の学習に興味を示し、学習しようとする態度が見られたか。<br>b：簿記の基礎概念としての資産・負債・資本・収益・費用は何かを思考し、それぞれの区分を適切に判断し、表現できたか。<br>c：取引の記録・計算・整理についての基礎的・基本的な技術を身につけ、ビジネスの諸活動を計数的に把握し、適切に処理することができたか。<br>d：簿記の基礎的な知識を身につけたか。 | ・ワークシート<br>・確認テスト |
| 前期 | 取引の記帳(その1) | ・現金・預金などの取引<br>・商品売買の取引<br>・掛け取引<br>・手形の取引<br>・その他債権・債務の取引<br>・固定資産の取引 | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | | | a：企業の現金・預金の取引、商品売買の取引、掛け取引、固定資産の取引に関心を持ち、その記帳法の学習を積極的に進めようとしているか。<br>b：ビジネスの諸活動について、簿記では何を記帳するかの判断ができるか。<br>c：企業の現金・預金の取引、商品売買の取引、掛け取引、固定資産の取引及び初歩的な決算の記録・計算・整理についての基礎的・基本的な技術を身につけたか。<br>d：初歩的な決算整理を含む決算について理解したか。 | ・定期考査<br>・ワークシート<br>・確認テスト |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 後期 | 決算(その1) | ・決算整理(その1)<br>・8桁精算表<br>・帳簿決算と財務諸表の作成(その1) | | ○ | ○ | ○ | a：決算整理を伴う決算手続きは、どのように行うのかについて関心を持ち、自分から進んでまとめたり、問題演習に取り組もうとすることができるか。<br>b：財務諸表を活用して企業の状況について判断している。また、決算結果を財務諸表に明瞭に表現できるか。<br>c：決算整理を伴う決算を行うための基礎的・基本的な技術を身につけている。<br>d：決算手続きの意味を理解し、決算手続きに関する基礎的・基本的な知識を身につけているか。 | ・定期考査<br>・ワークシート<br>・確認テスト |
| 後期 | 会計帳簿と帳簿組織 | ・会計帳簿<br>・伝票 | | | ○ | ○ | a：伝票による取引の記帳法と集計・転記に関心を高め、その記帳処理の学習を積極的に進めようとしたか。<br>b：入金取引・出金取引・その他の取引にどの伝票をも地理ルカの判断を通じて、記帳の合理化を考えることができるか。<br>c：伝票の起票、集計・転記が適切にできるか。<br>d：伝票の意味と作成方法を理解しているか。 | ・定期考査<br>・ワークシート<br>・確認テスト |

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断・表現
　　c：技能　　d：知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。